



# サフラン便り

第48号 22年12月15日発行

発行：佐賀県薬剤師会女性薬部会

佐賀市本庄町大字本庄 1269-1

TEL:0952-23-8931 FAX:0952-23-8941

<http://www.sagayaku.or.jp/josei/index.html>

## 子育て支援事業 参加報告

### \*元気いっぱい！子育て応援フェスタ 2010

主催：STS サガテレビ 期日：平成22年10月16日(土)17日(日)

会場：市村記念体育館(佐賀市)

### \*「出会う・つながる」子育て支援 ばぶばぶ2010

主催：佐賀新聞社 期日：平成22年11月23日(火・祝)

会場：佐賀市どん3の森 アバンセ 佐賀市立図書館



どちらのイベントも「子育てに関する情報を入手できる機会の提供」と位置付けられ、出産・育児中の家族をサポートする目的で開催されました。女性薬部会では毎年「おくすり相談コーナー」で参加しています。また、インフルエンザ等の感染防止策の基本である手洗い指導が好評でのべ400名以上の子どもたちとその家族に指導しました。相談内容の一部を紹介します。

(相談事例)

Q1：虫歯がひどく、虫歯を治す薬はありますか？(2歳の男の子の祖母)

A1：虫歯を作らないようにしたらとお菓子を食べさせないこと。食後に歯を磨いたり、うがい(デンタルリンス等)をする習慣をつける。キシリトールが入ったお菓子を選ぶのも良い。

Q2：抗生物質を何種類も飲んで耐性菌ができませんか？

A2：抗生剤は一般的な急性疾患では3~5日を目安に処方されます。確実に効果のある抗生剤を1つずつ選んで処方されますので、心配せずにDrの処方通り確実に飲みきってください。

耐性菌は、薬に対してできるもので患者自身での耐性については心配しなくてよいと思います。

Q3：卵アレルギーの子はインフルエンザワクチンを接種しても良いですか？

A3：ワクチンは発育鶏卵の尿膜腔で増殖したインフルエンザウィルスを原材料として製造されています。高度に精製されていますが、ごく微量の鶏卵由来成分が残存しアレルギー症状がまれに起こることがあります。卵アレルギーの方は接種要注意者に該当します。罹患するリスクとワクチン接種副反応を考慮してDrの判断を仰いでください。(参考文献：細菌製剤協会 予防接種に関するQ&A)

Q4：便秘がひどい。3日に1回排便すれば良い方。排便の際痛がって苦しがる。(4歳の母)

A4：排便の習慣をつけさせてください。食後しばらくしたら腸が活発になりやすいです。

その時にトイレに座らせる習慣をつけるように。水分補給、牛乳、ヨーグルト、食物繊維の多い食品をできるだけ摂るようにしてください。



Q5：粉薬でむせる。

A5：ドライシロップは飲みきれる量の水に溶かして飲ませる。他の粉薬は少量の水でねって上顎につけるか、苦味のあるものはチョコレートアイスや練乳やチョコペーストに混ぜて服用させる

<NEWS> 日本医事新報 No.4518 (2010年11月27日)より

環境省「子どもの健康と環境に関する全国調査」(エコチル調査) 来年から実施

・目的：子どもの健康に与える環境要因を解明

中心仮説・・・胎児期から小児期にかけての化学物質曝露が、子どもの健康に大きな被害を与えているのではないかと？

・方法：全国で10万組の親子を対象とした出生コホート調査

・期間：平成23年1月から3年間で参加者募集。13年間追跡調査

## (乳児の栄養Ⅱ)

故に真の母乳代用品として御奨め出来る品は少なくとも牛乳蛋白及び脂肪の消化困難を母乳に近く容易ならしめ且つ牛乳の弱酸性を母乳のごとく弱アルカリ性に修正したものであらねばなりません。真に斯く親切と技術を盡した品であれば、僅か二三合位飲んで健全な大人が下痢を起こす恐れは絶対になく乳児の弱き消化器にても容易に消化され、吸収されるのであります。之は容易に実験の出来る事であります。世に乳児の栄養不足するを知らながら牛乳を二倍或いは三倍に希釈して使用するひともありますが、真の母乳代用品とは**斯かる**簡単なものではありません。

## (乳児の栄養Ⅲ)

次は五ヶ月未満の乳児及び衰弱せる乳児には(焚かねばならぬもの)お湯にて溶解して後僅か二十分間位にて沈殿するやうな消化困難なものには注意せねばなりません。何となれば之「性質粗大なる澱粉」の混入して居る立証であります。之も容易に実験の出来る事であります。(育児の糧)より)

(米國ボーデンス・ミルク會社 ボーデンス・モルテツド・ミルク日本部 總代理店 岡本商會版)

## <報告 認知症サポーター養成講座>

12月7日(火)神埼市中央公民館で開催された「認知症サポーター養成講座」に行ってきました。神埼薬剤師会主催で介護施設や病院勤務者等も含めた公開講座でした。

「認知症を学び地域で支えよう」というスローガンのもとにサポーターを養成していく取り組みです。認知症サポーターは「なにか」特別なことをやる人ではありません。認知症を正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して温かい目で見守る「応援者」です。

認知症は誰にも起こりうる脳の病気によるもので、85歳以上の人には4人に1人にその症状があると言われていています。現在約210万人と言われていますが、2040年には400万人程度まで増加すると予想されています。薬局に認知症の方が来られる事も多くなります。認知症の人とその家族が穏やかに暮らしていける支援を薬局はしていかなければなりません。その為には正しく認知症を理解していきたいものです。ぜひこれからもこのような養成講座を開いていただきたいと思いました。ご参考までに、日本女性薬剤師会の通信講座「在宅専門薬剤師への道」も高齢者に多く発生する病気の病態、病因、治療そして生活動作の補助などが書かれています。(宮地)

### \*認知症の高齢者への対応の心得3つの「ない」

- 1、驚かせない
- 2、急がせない
- 3、自尊心を傷つけない

### \*具体的な対応の7つのポイント

- ①まずは見守る(本人や他の人に気づかれないようにさりげなく様子を見る。)
- ②余裕を持って対応する(こちらが困り焦っていると相手も動揺します。自然な笑顔で対応する)
- ③声をかけるときは1人で(複数で取り囲むと恐怖心をあおりやすいので1人で声かけをします)
- ④後ろから声をかけない(一定の距離で相手の視野に入ったところで声をかけます)
- ⑤相手に視線を合わせてやさしい口調で(小柄な方には体を低くして視線を同じ高さにして対応)
- ⑥穏やかにはっきりした滑舌で(早口、大声、甲高い声をたてない。方言で話すことも大切)

相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する(相手の反応を見ながら会話をする。何を伝えたいのか相手の言葉を使って推測・確認していきます。)



## <ちょっと一言>

テレビのインタビュー番組の中で、業績が悪く、従業員の意識も良くない会社を一流に作り替えることに力を注ぐ熱血漢の社長のお話を聴きました。365日仕事をしているのが楽しみだと。立場上、当然のことかもしれないかな。翌日、新聞でK女史の記事に「日本では長期休暇を取れないのはおかしい。余裕のない生活では自分にも他者にも貢献できない。」とありました。どちらも一理あるな~と思いました。ご両名とも「自分の道」を歩まれた実績の基の言葉なんだろうと感じました。私は来年も「自分らしさ」を大切にして生きて行こうと思います。それしかできんもん!(島田)